



令和2年度 助成団体及び活動実績報告

令和2年度前期・後期の助成事業として、計12事業(前期6事業、後期6事業)を助成しました。

令和2年度前期助成事業として6事業(長期継続活動支援：4事業、短期活動支援：2事業)を助成しました。



※ただし、前期事業のうち、子供囲碁教室交流実行委員会、福岡県立柏陵高等学校環境科学コースの2事業については新型コロナウイルス感染症予防対策の関係で事業中止。

【前期 長期継続活動支援事業：4事業】

番号	団体名 (所在地)	活動名及び活動内容
1	環境ネットワーク「虹」 (福津市) 	【活動テーマ：環境保全活動の推進】 地域の里田・里山の生物多様性保全プロジェクト2020 福津市の里田・里山において、農業体験や自然観察・生物調査を行い、その結果をグループで話し合う取り組み等を行った。 里田では、地域の田んぼにどのような生物がいるかの観察を行った。田んぼを維持し生物多様性を保全するための自然と人との関わり合い等を確認した。里山では、地域の里山に生息する多様な動植物を調査し生物相互や森との関わり合い、自分との関わり合いを調査、マップづくり等を行った。 これらの野外体験活動を通じて、子ども達が自然環境・生物多様性と自分たちの関わりを知ることで、自然環境保全への興味関心を広げる等豊かな心が育まれた。
2	特定非営利活動法人 福間津屋崎子ども 劇場 (福津市) 	【活動テーマ：その他】 和太鼓・しの笛体験事業 ～まつりで生き生きと発表しよう～ 日本の伝統楽器である和太鼓・しの笛の体験事業を実施したが、令和2年度に発表の場として予定していた、「子どもフェスティバル」が新型コロナの影響で中止となったことから、10月11日に筑豊緑地で開催された各団体参加の太鼓ピクニックを事業の集大成の場と位置付けて発表を行った。 この活動を通じて、演奏表現力、最後まで努力するという強い気持ち、異年齢間コミュニケーション力等が育まれるだけでなく、チームとして互いに支え合う豊かな心が育まれた。

番号	団体名 (所在地)	活動名及び活動内容
3	<p>子供囲碁教室交流 実行委員会 (久留米市)</p>	<p>【活動テーマ：その他】</p> <p style="text-align: center;">子供囲碁教室交流会</p> <p>29年4月に県内12の子供囲碁教室が参画し、囲碁を通して社会貢献できる青少年の育成を目的に組織を立ち上げ活動を始めた。</p> <p>令和2年度は、助成事業3年間の集大成として、宿泊型の囲碁合宿を計画していたが、新型コロナウイルス感染症予防対策の関係(宿泊施設臨時休業等)により、予定していた事業はすべて中止となった。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid red; padding: 5px;">事業中止</p>
4	<p>福岡県立柏陵高等学校 環境科学コース (福岡市南区)</p>	<p>【活動テーマ：環境保全活動の推進】</p> <p style="text-align: center;">「環境」の視点からSDGs 11「住み続けられるまちづくりを」に貢献</p> <p>県立柏陵高校環境科学コースでは、環境に携わる人材育成、地域課題の解決に意識を持ち行動できる人材の育成を目指している。</p> <p>令和2年度は、高校生徒も指導者として加わり、中学生を対象とした農業ボランティア及び小学生を対象とした自然環境調査を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症予防対策の関係(学校臨時休校等)により、予定していた事業はすべて中止となった。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid red; padding: 5px;">事業中止</p>




【前期 短期活動支援事業：2事業】




番号	団体名 (所在地)	活動名及び活動内容
①	<p>直方市青少年育成 市民会議 (直方市)</p> 	<p>【活動テーマ：環境保全活動の推進】</p> <p style="text-align: center;">子どもに教わる環境ぼうさい</p> <p>一昨年の豪雨により遠賀川が氾濫し、大きな被害を受けた経験から、子どもたちに防災・減災の意識を醸成する機会を設けるとともに、子どもたち自身が学んだことを大人に発表する活動を行った。</p> <p>校区や学年が異なる小学生が、チームを編制して町を歩き、危険箇所などを子どもたちの視点で発見し、話し合ったうえでマップを作成行った。また、子どもたちが公民館等で完成したマップや活動の過程で学んだことを発表した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により実施時期を変更しての実施となったが、この活動を通じて、自らの考えをまとめ発表する力、コミュニケーション力が育まれるとともに、環境防災を自分の身近なこととして考える力が育まれた。</p>
②	<p>特定非営利活動法人 私 善 (太宰府市)</p> 	<p>【活動テーマ：食育の推進】</p> <p style="text-align: center;">自然栽培に触れ、子どもたち自らが未来の社会を考える</p> <p>無農薬無化学肥料栽培の農産物の普及のため、生産者と消費者に農産物の理解を深めてもらう活動を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していたマリーゴールドの種まきは行うことはできなかったが、花の収穫後の染め物体験では「すごい！きれい！」などの歓声があがった。</p> <p>また、生産者の協力のもと、田植え、収穫(稲刈り)、餅つき、染め物等の体験活動を行う体験活動を行う中で、自然環境保全の大切さについて学ぶとともに、子ども達が率先して農作業手伝いや片付けを行うようになるなどの積極性が育まれた。</p>

令和2年度（後期）助成団体及び活動概要

令和2年度後期助成事業として、6事業（長期継続活動支援：3事業、短期活動支援：3事業）を助成しました。

【後期 長期継続活動支援事業：3事業】

申請番号	申請団体名 (所在地)	活動名及び活動内容
1	<p>特定非営利活動法人 福岡海浜スポーツ振興協会 (福岡市南区)</p> 	<p>【活動テーマ：スポーツ活動の推進、環境保全活動の推進】 川辺のがっこう</p> <p>水辺のスポーツ種目SUP競技の練習・指導を行った。 練習成果の発表の場として、令和2年10月4日(日)アクロス福岡横の出会い橋をスタート地点としてSUP九州大会に参加した。この大会に出場した小学6年生(所属会員)が3位入賞するなど、今後に期待できる成果をあげることができた。 SUP競技の体験活動を通じて、切磋琢磨し最後までやり遂げる強い気持ちが育まれるとともに、練習期間中での河川清掃や川辺の生物観察を通じて川辺の環境保全の大切さについての意識も醸成された。</p>
2	<p>NPO法人 川塾北九州 (北九州市 小倉南区)</p> 	<p>【活動テーマ：スポーツ活動の推進、環境保全活動の推進】 紫川だれでもカヌー</p> <p>カヌー乗船体験や水中生物の観察など、障がいをもつ子どもたちを中心に、自然体験活動を通じて自然の素晴らしさと大切さをことが感じる気持ちを育むことができた。 また、この活動を通じて、障がいによる困難さを克服する力を醸成するとともに、障がいをもつ子と健常児とともに活動することで、コミュニケーション力、お互いを尊重し思いやる豊かな心が育まれた。</p>
3	<p>総合型地域スポーツクラブスポーツBRANDE X福岡 (那珂川市)</p> 	<p>【活動テーマ：スポーツ活動の推進】 地域で育てる！女子サッカー育成プログラム</p> <p>総合型地域スポーツクラブとして、昨年度から、市内で前例がない「女子サッカー」選手を育てる取り組みを進めている。 令和2年度は、福岡市内の女子サッカー強豪チームを招いて対外試合を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、対外試合は実施できなかった。毎週2回の練習を続けてきたことで、近所の住民の皆さん等の協力関心も得られ、徐々に女子サッカーチームとして地域の認知度も高まってきた。 スポーツの楽しさを感じながら夢中で取り組む中で、異学年間コミュニケーション力が育まれるとともに、サッカー技術向上を目指した積極性が育まれた。</p>

申請番号	活動名及び活動内容	
①	<p>日本ボーイスカウト福岡第22団 (福岡市南区)</p> 	<p>【活動テーマ：その他】 ボランティア活動を通じた先端科学の学びの場づくり</p> <p>九州大学では、蚕を使った抗体研究が進められている。このため、大学内で大量の蚕を飼育しているが、この蚕飼育のエサとして、無農薬栽培の桑の葉が大量に必要となっている。</p> <p>子どもたちが桑の葉栽培というボランティア活動を通じた九大研究の手伝いを行った。また、子どもたちは、九大研究室を訪問し、蚕を直接触れながら説明を受けるなど、大学と連携した学びの場づくりを実施することができた。</p> <p>子どもたちは、この活動を通じて遠い存在に感じられていた大学の科学研究を身近に感じ、科学への興味関心を広げる等の幅広い視野が育まれた。</p>
②	<p>川筋太鼓保存会 (飯塚市)</p> 	<p>【活動テーマ：その他】 プロ奏者に学ぼう！子ども和太鼓教室</p> <p>福岡県文化賞を受賞し、和太鼓奏者として世界で活躍しているプロ奏者を招き、子供たちがプロから直接指導を受けることができる太鼓教室(10回)を開催した。また、「zoom」による遠隔指導ができるよう準備を行い開催した。</p> <p>この活動を通じて、演奏技術の向上だけでなく、日常の積極的挨拶励行、最後までやり抜く力が育まれた。</p> <p>また、互いに教え合い、自ら考え確認し合う時間も設けることで、異学年間のコミュニケーション力が育まれるとともに、チームとして団結し互いに支え合う豊かな心が育まれた。</p>
③	<p>特定非営利活動法人よか隊 (筑紫野市)</p> 	<p>【活動テーマ：食育の推進】 子どもたちが作る「いつもありがとう」感謝ご飯</p> <p>仕事等で忙しく帰りが遅い親のために、子どもが料理作りを行い、食を通じた食育活動として、近隣の小中学校で「子供料理教室」参加者募集チラシ配布を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業は中止となったものの、この事業では、単に、おいしい料理の作り方だけではなく、無農薬野菜(オーガニック)を使用するなど健康のための食の大切さについての学びの場づくりに取り組んだ。</p> <p>参加した子ども達からは、いつも料理を作ってもらっている親への感謝の気持ちを感じながら料理作りができたという声も聞かれ、「いつもありがとう」と感謝の気持ちなど豊かな心が育まれた。</p>